

全日本学生選手権 第30回 全日本学生個人ロードタイムトライアル自転車競技大会



2018年6月3日(日) 埼玉県加須市・羽生市 利根川上流河川敷南側
主催: 日本学生自転車競技連盟 共催:(公財)日本自転車競技連盟 (一社)埼玉県自転車競技連盟
協賛:(公社)全国競輪施行者協議会 (一社)日本競輪選手会 井上ゴム工業株式会社
WIN AND WIN CO.,LTD(WIAWIS) セイコータイムシステム株式会社 株式会社パールイズミ
後援: 加須市 加須市教育委員会 羽生市 羽生市教育委員会



Communiqué.02-1

2018年5月30日

チーフコミッサー 荒井 純一

1. スタート間隔について

- 大会要項記載の特別規則では、「原則として 30 秒間隔」としているが、**女子とクラス 1 及びクラス 1 相当と本連盟が認める選手は「1分間隔」でスタートするものとする。さらに、ラスト 10 人は「2分間隔」とする。**各自スタート時刻を確認のうえ、遅れない様に準備すること。

2. レース中の車両走行について

- コースは道路幅員が狭いため、四輪車は原則として走行出来ない。(救護車等が走る可能性は有り)
- チームカーの伴走は出来ない。
- 違反行為の観察はモータバイク審判員が適宜走行して行う。

3. ゴミ投棄の禁止について

- 例年、コース脇へのボトル、食料、包装紙等のゴミのポイ捨てが散見されるが、回収が困難な場面も多々あり、こうした行為が今後の会場借用に支障をきたす可能性もある。これらゴミのポイ捨てに関して一切厳禁とする。
- 上記に反するボトル、食料、包装紙などの廃棄には、3000 円/件のペナルティーを科すものとする。
- その他、大会中に発生したゴミについても、各自で必ず持ち帰ること。

4. 無線通信装置の使用

- レース中の競技者との無線通信その他の遠隔通信は禁止とする。

5. 指定PIT設置場所について

- 本大会のコース内に指定PITを以下の通り男女とも2か所ずつ設ける。**各指定 PIT には各チーム2名までが待機できる。女子の競技開始前までに各指定 PIT までのコース上の移動を完了すること。**
- 女子については次の2か所とする。ともにプログラムの指定 PIT 設置場所の地図を参照のこと。
 1. 指定 PIT① 羽生スカイ公園そば(141km地点)
 2. 指定 PIT③ 女子折り返し地点(147km地点) 女子個人ロード TT のみ**尚、指定 PIT③は女子選手が全員折返し次第、閉鎖撤収する。競技役員と立哨員は続けて行われる男子競技での折り返し地点(指定 PIT②)へ移動するので、各校チーム関係者も速やかに一緒に移動すること。その場にとどまることは許されない。(指定 PIT③は、専用の空き地等が確保されているわけではなく、コース内に作る予定であるため) また、すでに男子選手がスタートしているので、男子選手との接触等を避けるため、指定 PIT②へコース内を徒歩で移動することは禁ずる。徒歩の場合は、コースをいったん出て、コース外堤防上のサイクリング道路を利用すること。**
指定 PIT③からスタート地点に戻る者については、コース内を徒歩もしくは自転車で移動することは禁ずる。コースを出て、コース外の堤防上のサイクリング道路などを利用すること
- 男子については次の2か所とする。ともにプログラムの指定 PIT 設置場所の地図を参照のこと。
 1. 指定 PIT① 羽生スカイ公園そば(141km地点)
 2. 指定 PIT② 男子折り返し地点(150km地点) 男子個人ロード TT のみ**尚、指定 PIT②については女子選手が全員折返しを終了し、競技役員・立哨員が配置されるまで開設しない。**
- 各PITに学連より前後の代輪を用意するが、交換は選手自身が自ら行うこと。**また、各校にて用意した代車・代輪は、この2か所のPIT内においてのみ、交換を認める。**その他の地点におけるチームからの代車・代輪の交換は認められない。
- 各指定 PIT への移動は、自転車もしくは徒歩で行うこと。また、競技時間中のコース上の移動は上記の女子の指定 PIT③から男子の指定 PIT②までの自転車での移動を除き、禁ずる。トイレへの移動の際はコース外に出て、堤防上のサイクリング道路などを利用すること。チーム車両による移動は一切認めない。(本コース内へのチーム車両の進入は、競技中、競技時間以外にかかわらず一切認めない)
- 各指定 PIT でのゴミは、各校各チームで必ず責任をもって持ち帰ること。

レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://jjcf.info/>



SEIKO



全日本学生選手権 第30回 全日本学生個人ロードタイムトライアル自転車競技大会



2018年6月3日(日) 埼玉県加須市・羽生市 利根川上流河川敷南側
主催: 日本学生自転車競技連盟 共催:(公財)日本自転車競技連盟 (一社)埼玉県自転車競技連盟
協賛:(公社)全国競輪施行者協議会 (一社)日本競輪選手会 井上ゴム工業株式会社
WIN AND WIN CO.,LTD(WIAWIS) セイコータイムシステム株式会社 株式会社パールイズミ
後援: 加須市 加須市教育委員会 羽生市 羽生市教育委員会

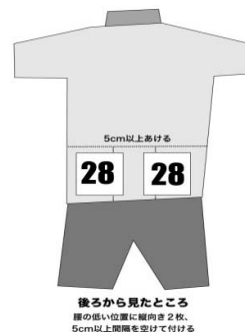


Communiqué.02-2

6. ゼッケン・フレームプレートの取付け

- 本大会では、ゼッケン 2 枚(右図)+フレームプレートの着用を義務づける。
ゼッケンの付け方は右図のようにつけること。なお、**ゼッケンとゼッケンの間は最低 5cm以上空けること。**
- ゼッケンとフレームプレートは大会終了後、すみやかに大会本部に返却すること。
大会終了時に返却しなかった者および紛失の場合は、1 枚につき 1000 円のペナルティーを科す。
- フレームプレートは、フレーム前部中央につけることを原則とする。
中央に取り付けられず、左右どちらかに寄ってしまう場合は、右側につけること。
- フレーム前部に取り付けることが不可能な場合、シートピラーに取付けることを認めるが、脚部で隠れないよう十分突き出した位置にしっかり固定すること。

ゼッケンの間は 5cm以上



レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://jjcf.info/>



SEIKO

